

地域	滋賀県甲賀市	認定日	平成18年11月7日	5-18-047
事業分類	製造(窯業・土石)	テーマ分類	衣食住(住)	

**事業名: 音・振動に揺らぐ電気回路を組み込んだ信楽焼照明陶器「風の揺らぎ」の商品開発と事業化**

**○事業概要(新規性、市場性等)**

- ・信楽焼の持つ趣と癒しを与える質感に、音と振動に反応して光が揺らぐ技術を組み合わせた新機能照明器具「風のゆらぎ」を開発。
- ・「風のゆらぎ」は、信楽焼の陶製シェードを用いた照明器具に、外部からの刺激によって光量を調整するセンサーを取り付けた製品。
- ・「風のゆらぎ」は屋外で使用できる照明器具で、受注生産可能なためオリジナル商品も生産可能。

**連携体の構成**

**事業推進体制**

**技術開発**

アーベル・システムズ(株)  
 ・ゆらぎ照明回路開発・研究  
 ・改良試作

**営業販売**

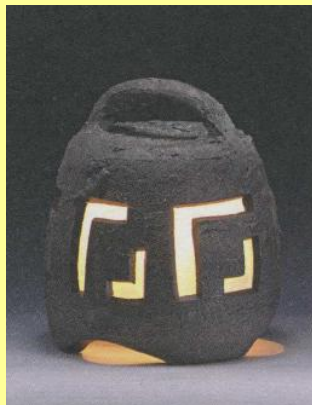
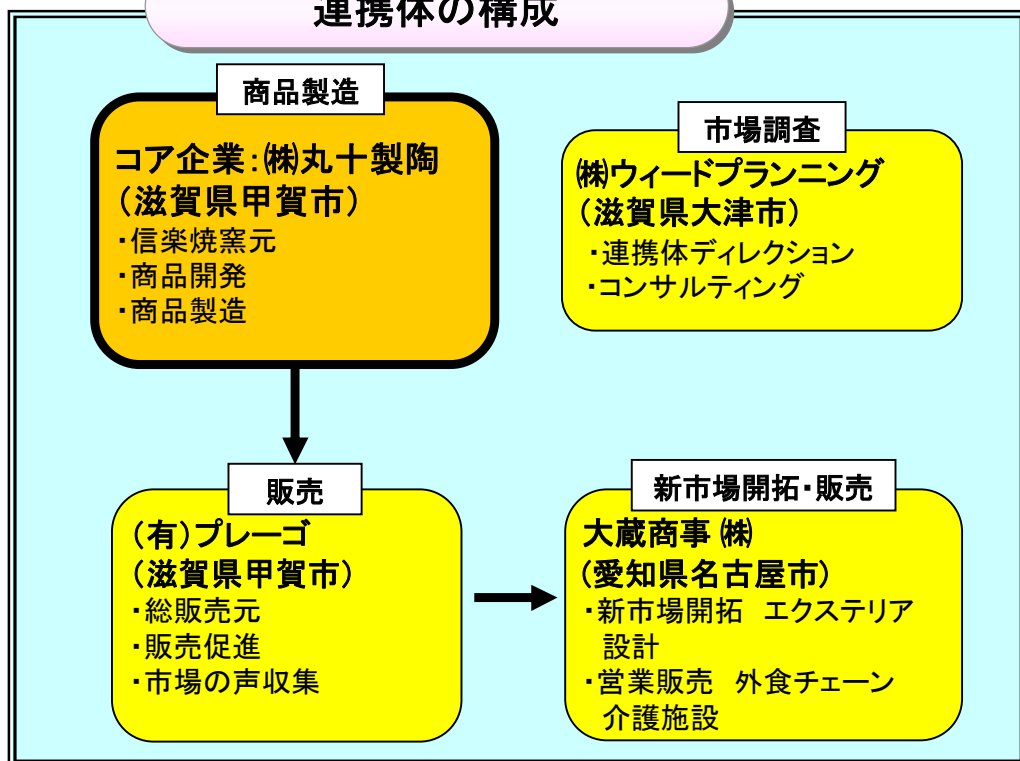
(株)ケイエムティ

**営業販売**

(株)アイトー

**支援予定メニュー**

- ①補助金
- ②特許料減免



ゆらぎ照明商品例

## 連携のきっかけ、特徴

- ・(株)丸十製陶は信楽焼の伝統ある窯元で、これまで食器、器、花器、置物などの商品を生産してきた。しかし、バブル崩壊以降、産地の地盤沈下や不況に対応できず、多くの産地企業が廃業に追い込まれた中で、本企業は商品デザインや新商品開発に取り組んできた。とりわけ、(株)丸十製陶が注力したのは屋内用照明の開発であったが、食器、器、花器などのついでに取引される程度の取り扱いが続いた。
- ・そんな時、取引銀行から紹介されたのが販売戦略・販売促進企画会社である連携企業(株)ウィードプランニングであった。(株)ウィードプランニングは屋内用照明の集中強化を図ったが、デザイン性や信楽焼独自の趣面で好評は得たものの、大幅な販路拡大にはいたらなかった。
- ・そんな中、京都に本社を置くベンチャー企業アーベル・システムズ(株)が開発・製品化を望んでいた音と振動に反応して輝度に変化する機能を持つ「ゆらぎ照明回路」に出会うこととなった。
- ・信楽焼の伝統技術、販売戦略・販売促進企画、最先端の技術を組み合わせ、連携することで、新しい屋内用照明器具の開発に成功するとともに、大幅な販路拡大を目指す。

## コア企業の会社概要

企業名・代表者	(株)丸十製陶 代表取締役 北村重一	
所在地	〒529-1812 滋賀県甲賀市信楽町神山499	
創業	昭和49年 6月	
資本金・従業員数	1000万円	18名
業種	陶器の製造	
T E L	0748-82-0258	
F A X	0748-82-2518	
ホームページ	<a href="http://www.010gama.co.jp">http://www.010gama.co.jp</a>	
e - m a i l	marujukama@io.ocn.ne.jp	

## PR等その他の情報

- ・建築エクステリア市場、ホテル旅館市場、飲食店市場、介護施設市場をターゲットにしております。
- ・認定に至るまでには、事業継続性の問題が生じましたが、長崎PMの献身的な支援により、それを乗り切ることが出来ました。
- ・建築エクステリア業界との商談が進み、まもなく売上計上される見込みです。